

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和4年度実績)

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	B	
横断的な課題	該当なし					
地域重点政策	該当なし					
実施機関	佐久地域振興局			担当課	所属	企画振興課
事業名	佐久地域つながろう・つなげよう意見交換会				電話	0267-63-3132
					E-mail	sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	佐久地域の県民を対象とした意見交換会における意見等を次期総合5か年計画の佐久地域計画の策定に活かすとともに、人と人とを繋げる新たな機会を創出する。				
	現状と課題	次期総合5か年計画の策定に向けて、広域圏内の県民や市町村等の意見を十分考慮する必要がある。また、単発の意見交換会のみで終わらず、出席者同士が繋がることにより課題解決に向けた取組が進むような場づくりをしたい。				
	内容 (変更後の内容)	(1)テーマ ア 車に頼らない観光振興 佐久地域は県内屈指の観光エリアであること、また、県民の皆様からのご意見(公共交通の利活用及び脱炭素の促進)を踏まえ、設定 イ 更なる移住・二地域居住の推進 移住者が増加する佐久地域において、地域の魅力や課題、将来像について実際に移住された方の経験をお聞きするため、設定 ウ 佐久地域の高等学校について 佐久地域の教育の魅力向上と県民の皆様からのご意見(高校・専門学校・大学の強化)を踏まえ、設定 (2)参加者 佐久地域で活躍している人(活動内容が関連するものの、これまで集う機会がなかった人を選定(1つのテーマ5名程度)) (3)開催方法 参集形式 (4)謝礼等 参加者には、謝礼(2,000円の図書カード)及び旅費(在勤地内(8km以内)を除く。)をお渡しする。				
	事業期間	令和4年6月		～	令和5年3月	
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	意見交換会	テーマごとに佐久地域で活躍する人を参集し意見交換	23,310			
	合計		23,310			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	局ホームページ(次期総合5か年計画)閲覧前年比率		10%増	3.6%増	○ 達成	
	意見交換会開催回数		4回	3回	○ 一部達成	
					● 未達成	
事業実績・成果	次のとおり意見交換会を開催し、聴取した意見は、しあわせ信州創造プラン3.0佐久地域計画の策定に当たって参考とした。					
	1 車に頼らない観光振興(令和4年7月12日) 市町村(小諸市、南牧村)、関係団体(佐久市観光協会、長野県酒造組合佐久支部)、事業者(株式会社フィールド・マネジメント)に参加いただき、開催。「オペレーションは民間が担うため、行政にはプラットフォーム作りをしてほしい」といった役割分担に関する要望や、「広報がHPやSNSのみでは人は来ない」や「年齢層によって求めるものが変化している」といった誘客に関する意見があった。 2 更なる移住・二地域居住の推進(令和4年9月28日) 佐久地域へ移住された5名に参加いただき、開催。「田舎といわれるが、都会と同じような生活ができ、必要なものは揃う」や「若者のコミュニティが少なく感じる」、「住まい探しが一番苦労した」など、ご自身の経験から意見があった。 3 佐久地域の高等学校について(令和4年10月19日) 佐久地域での公立・私立の学校関係者や保護者(軽井沢風越学園、地球環境高校、佐久平総合技術高校、小海高校、小・中佐久校長会、軽井沢町学習センター、全佐久PTA連合会)に参加いただき、開催。「地域の人が自由に学校に来て、いろいろなことができるような、地域に開放できる部屋が必要」といった提案や「どの学校も魅力づくりのためにすごく疲弊しているように見える」といった課題についても意見があった。 ※なお、年度当初に予定していた「ゼロカーボンの推進」は、新型コロナウイルス感染拡大防止等の理由により開催できなかった。 また、HP閲覧数については、目標値には及ばなかったものの、前年を越える実績であった。					
今後の方向性	しあわせ信州創造プラン3.0の取組内容を推進するとともに、今後も様々な場を活用して県民の皆様からの意見聴取に努めていく。					